

第6期中間報告

2018年度 活動実績及び

2019年度 事業計画

長期使用住宅部材標準化推進協議会(略称:長住協<CJK>)、会長:中村康夫、会員企業 102 社)は、第 6 期目標(2018 年 5/24~2020 年 3/31)として 3 つの方針を掲げ活動しています。

1. 長期使用対応部材の標準化 105 品目、会員企業 125 社に増やす。(2020 年 3 月末日まで)
2. CJK マーク表示を促進し、会員企業の採用率を増やし CJK 部材の普及と定着を図る。
3. 住宅関連業界団体並びに DIY 業界との連携強化による流通基盤づくりの推進。

第 6 期初年度(2018 年度)は、審査・承認・登録の上、CJK 部材として 9 品目を標準化し、合計 94 品目となりました。

会員企業数は、会員企業各社の告知活動や団体に向けた当協議会活動説明、CJK 基準書作成協力を依頼することによって、新規に 5 社が入会し、会員企業数は 102 社となりました。

また、引き続き、住宅関連業界団体との連携、「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2019」への出展といった DIY 業界との連携強化、基準書に適合する部材情報のホームページ掲載を推進し、CJK 部材の認知向上と普及推進に取り組みました。

2018 年度 実績

1. 審査・承認・登録した CJK 部材(9 品目)

※2018 年度末 94 品目

外部物干し金具(軒天付け逆 T 字タイプ)	内部洋開き戸用ドアストッパー(外付型)
樹脂製たてどい用排水管カバー(丸型)	内部ラッチ受け
浴室出入口戸引き戸片引き仕様用面材(板厚)	引き違い襖用鴨居・敷居
浴室出入口戸折り戸用面材(板厚)	レンジフード(排気専用)
浴室出入口戸開き戸用面材(板厚)	

2. 新規入会した企業(5 社増)

※2018 年度末 正会員数 26 社、賛助会員数 76 社

正会員	本年度入会なし
賛助会員	美和ロック(株)、富士ファニチア(株)、三洋工業(株)、 (株)日中製作所、(株)渡辺製作所

3. ホームページでの基準書適合部材情報の掲載(4品目掲載)

※2018 年度末 44 品目

外部部材	アルミ・樹脂複合引き違いサッシ用引手、 窓シャッター用操作紐(繊維系)、樹脂引き違いサッシ用クレセント、 樹脂上げ下げ窓用クレセント
------	--

4. 住宅関連業界団体とDIY 業界との連携

「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2018」へ出展長住協の活動を紹介するとともに、CjK マークの普及推進を行いました。

- ・独立ブースを設け、住宅産業協議会と共同出展
- ・開催日:2018 年 8 月 23 日～25 日
- ・展示内容:長住協紹介ポスター、CjK パンフレット、CjK マーク表示商品

2019 年度 事業計画

部材・部品の選定・標準化から、普及(流通)の推進へ向け、活動領域を広げていきます。

1. 2020 年 3 月末までに CjK 部材の標準化を 105 品目、会員企業数 125 社の実現

- (1)会員企業と取引ある部品製造メーカー様への勧誘
- (2)既実施アンケートの詳細分析による標準化対象の絞り込み
- (3)ホームセンター調査による標準化ニーズの確認

2. マーク表示を増やし、CjK 部材の普及を促進

- (1)2018 年度にリニューアルしたホームページでの CjK 部材の表示事例の掲載を推進
- (2)JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2019 に出展

3. 業界団体、DIY 業界との連携継続・強化

- (1)基準書作成段階からの住宅関連団体様との合意形成
- (2)住宅関連団体様との媒体連携による協議会認知度向上
- (3)DIY 協会会員グループ様の協力をいただき流通施策の検討

ご参考:長期仕様住宅部材標準化推進協議会について

当協議会は、経済産業省の研究会の提言に基づき、住宅部品・部材の標準(共通)化の推進団体として設立され、大手住宅メーカー・建材メーカー・住宅設備機器メーカーが一堂に会し、住宅を長く住み継ぐために不可欠なメンテナンスを容易にするため、住宅部材の標準(共通)化を推進する事を目的として活動しております。(https://www.chojukyo.jp/)

〔本件に関するお問い合わせ先〕

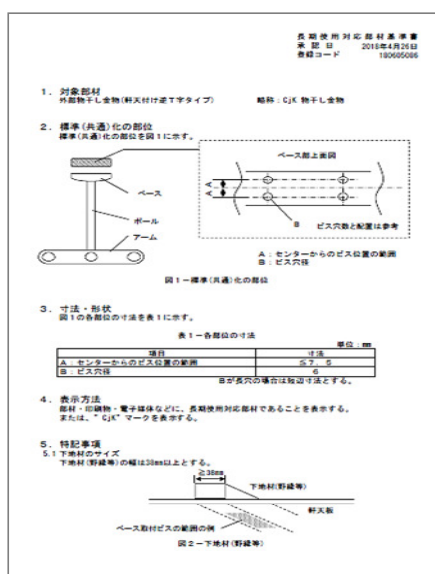
長期使用住宅部材標準化推進協議会 事務局 大和ハウス工業(株)鈴木 正治

03-5214-2880 cjk@chojukyo.jp

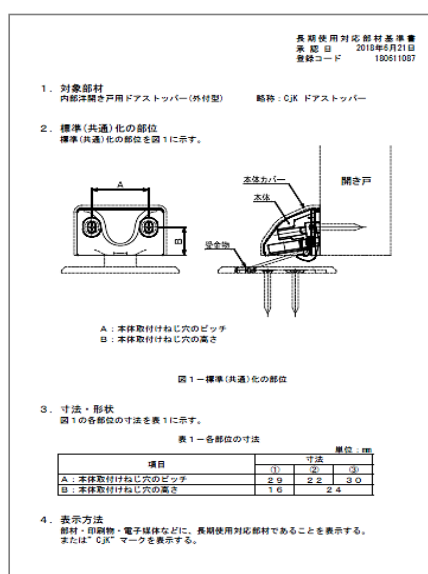
定休日:土・日・祝 受付時間:10 時～17 時

<主な取組みのご紹介>

1. 2018 年度、新たに登録した CJK 部材の基準書(一例)

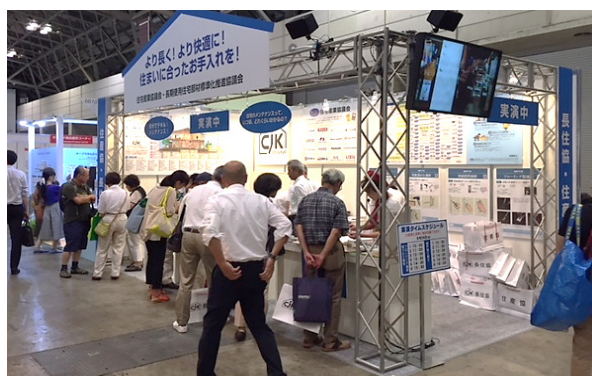


外部物干し金物(軒天付逆T字タイプ)



内部洋開き戸用ドアストッパー(外付型)

2. 「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2018」の様子



出展ブース



熱心な来場者

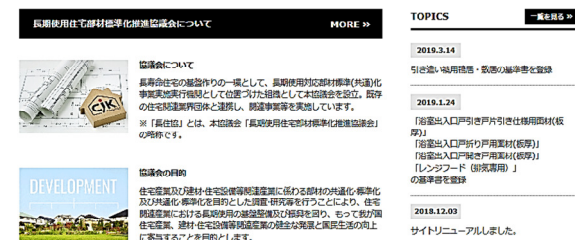


展示品



展示パネル

3. ホームページでの基準書適合部材の掲載



↑ トップページ (CjK部材一覧)

↓ CjK部材一覧



CjK部材とは長期に亘ってメンテナンスを容易にする為に互換性を持たせた部品・部材です。下表より基準書と基準適合部材の確認ができます。

外部部材		
屋根関連		
CjK部材基準書	取扱会員企業	製品名 (シリーズ名)
005 屋根用スレート (平形) 品	クイムニ(株) 品	コロニアル
016 粘土瓦 (F形瓦がわら) 品	(株)岩崎セラミックス 品	F-40防災
	岩崎部瓦(株) 品	Proud UU40G, Proud Plain
	近鉄セラミックス(株) 品	
	三川研友(株) 品	セラフラットIII防災
	新東(株) 品	セラムF フラット
	(株)新東 品	スーパーライ110 スマート
	マルス(株) 品	防災フィット瓦瓦
	(株)丸瓦 品	ニューセラフ瓦瓦

↓ 詳細ページ (一例)





会長挨拶



長期使用住宅部材
標準化推進協議会
会長

中村 康夫

当協議会は住宅部材・部品の標準化推進団体として発足し、10年の節目を迎える年となりました。この10年の間に住宅産業を取り巻く環境は大きく変化してまいりました。新たな住生活基本計画のもと、住宅ストック活用型市場への転換や住宅循環システムの構築を実現するための施策が活発になっています。そのような時代への変化を予測し、当協議会では住宅メーカー、設備・建材メーカーのリーディングカンパニーが参画し精力的に取り組み、多くの長期使用対応部材(CJK部材)を標準化しています。適切なメンテナンスは住まいの寿命を延ばし快適にします。そのためには、メンテナンスをより容易にできる互換性を持った部材・部品を標準化・共通化することがより重要となってきます。

設立当初の協議会ロードマップも後半に入り、今後

の方向性も俯瞰していかなければなりません、あらためて軸足を見直すための原点回帰も必要な時期かとも考えます。これからは、協議会の資産であるCJK部材の定着を図ることを重点活動の一環としていきたいと思います。そこで、節目の年を迎えた協議会のホームページのリニューアルをいたしました。それらの活動のもとで当協議会をより身近なものに感じていただけたら幸いです。

当協議会の活動が、住まい手のより豊かな住生活への実現に貢献するとともに会員各社および住宅関連産業の拡大へとつながるよう推進してまいります。

経済産業省、会員各位におかれましては、引き続き協議会へのさらなるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



長住協に対する期待



経済産業省
製造産業局生活製品課
住宅産業室長 兼 企画官

縄田 俊之

住生活基本計画においては、購入した住宅の維持管理やリフォームの適切な実施により、住宅の価値が低下せず、良質で魅力的な既存住宅として市場で評価され、流通することにより、資産として次の世代に承継されていく新たな流れ(新たな住宅循環システム)を創出することが目標として掲げられています。住宅の適切な維持管理やリフォームの際には、日々のメンテナンスが行われているかが重要なポイントになります。一方で、わが国の住宅では、メンテナンスを行う際に必要となる交換部材の標準化が十分に進んでいないことから、消費者、メーカーにとって非効率な状況となっています。こうした中、住宅メーカー、建材メーカー、住宅設備メーカー等の先駆的な企業による貴協議会の活動は、住宅の長寿命化に必要な住宅部材の互換性やメンテナンス性の確保のための環境整備を行うものであり、近年の住宅産業を取り巻く環境の変化の中、益々重要となって

いると考えております。

貴協議会の発足から10年、「長期使用対応部材(CJK部材)」について、部材の寸法などの標準化が数多く進められています。今後は、標準化された部材の流通普及、そして定着に向けた取組が推進されていくものと認識しています。現在も取り組まれています。関係業界との連携等により、CJK部材が幅広く、深く浸透することが重要です。消費者が容易に手に入り、交換できる部品・部材となり、住宅の長寿命化、安全性・快適性の確保に、大いに効果を発揮することを期待しております。

貴協議会の活動が、住宅部材の長期使用対応及びリフォーム需要の拡大、既存住宅市場の活性化に寄与することで、消費者のメリット、ならびに住宅、建材、住宅設備関連各社の持続的な発展につながりますよう、心より祈念いたします。



長期使用住宅部材標準化推進協議会



参加企業 (50音順)

正会員 26社

- | | | |
|----------------|------------------|--------------|
| ●旭化成ホームズ株式会社 | ●株式会社ダイケン | ●不二サッシ株式会社 |
| ●株式会社エクセルシャノン | ●株式会社ダイドー | ●文化シャッター株式会社 |
| ●クリナップ株式会社 | ●大和ハウス工業株式会社 | ●丸一株式会社 |
| ●ケイミュー株式会社 | ●タカラスタンダード株式会社 | ●ミサワホーム株式会社 |
| ●三協立山株式会社 | ●TOTO株式会社 | ●三井ホーム株式会社 |
| ●三和シャッター工業株式会社 | ●トクラス株式会社 | ●株式会社LIXIL |
| ●住友林業株式会社 | ●トヨタホーム株式会社 | ●YKK AP株式会社 |
| ●積水化学工業株式会社 | ●ニチハ株式会社 | ●YPC株式会社 |
| ●積水ハウス株式会社 | ●パナソニック ホームズ株式会社 | |

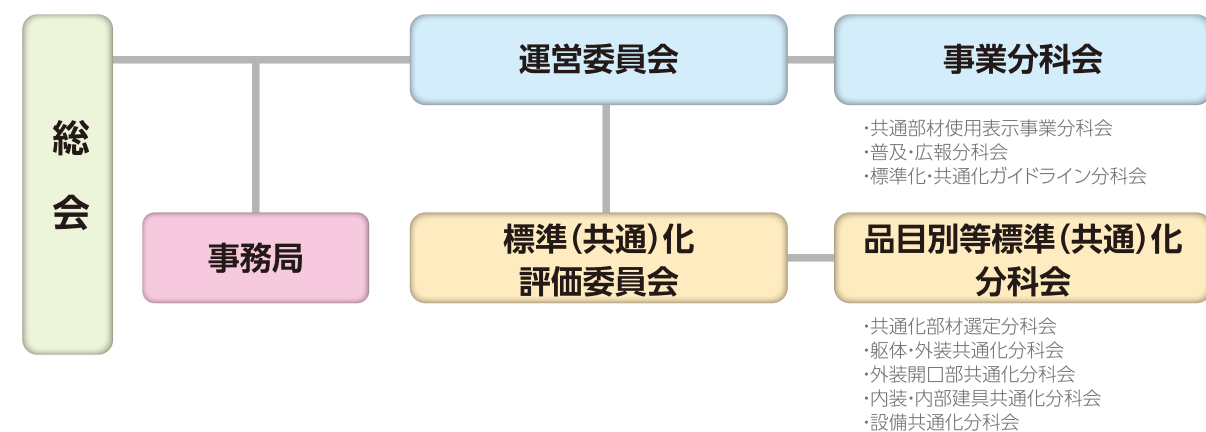
賛助会員 76社

- | | | |
|----------------|-----------------|-------------------|
| ●朝日ウッドテック株式会社 | ●スガツネ工業株式会社 | ●株式会社ノダ |
| ●アトムリビンテック株式会社 | ●住友林業クレスト株式会社 | ●株式会社ハウテック |
| ●アルメタックス株式会社 | ●セイキ販売株式会社 | ●株式会社パロマ |
| ●株式会社ウエスト | ●積水ホームテクノ株式会社 | ●株式会社日中製作所 |
| ●株式会社ウッドワン | ●セブン工業株式会社 | ●フクビ化学工業株式会社 |
| ●栄四郎瓦株式会社 | ●大征工業株式会社 | ●富士スレート株式会社 |
| ●永大産業株式会社 | ●株式会社タカギ | ●富士ファニチア株式会社 |
| ●株式会社太田製作所 | ●タキロンシーアイ株式会社 | ●双葉実業株式会社 |
| ●株式会社オプナス | ●株式会社鶴弥 | ●株式会社ベスト |
| ●家研販売株式会社 | ●DICデコール株式会社 | ●マツ六株式会社 |
| ●株式会社神仲 | ●テクノエフアンドシー株式会社 | ●マルスギ株式会社 |
| ●河合製巧株式会社 | ●株式会社デザインアーク | ●株式会社丸惣 |
| ●株式会社川口技研 | ●デニカ株式会社 | ●株式会社ミズタニ |
| ●河淳株式会社 | ●株式会社テンサン | ●三井ホームコンポーネント株式会社 |
| ●近畿セラミックス株式会社 | ●トーソー株式会社 | ●美和ロック株式会社 |
| ●ケイ・マック株式会社 | ●東プレ株式会社 | ●株式会社ムラコシ精工 |
| ●ケージーパルテック株式会社 | ●株式会社ナガエ | ●安田株式会社 |
| ●株式会社KVK | ●株式会社中尾製作所 | ●株式会社屋根技術研究所 |
| ●株式会社コンサルテック社 | ●ナカ工業株式会社 | ●株式会社ライズ |
| ●SANEI株式会社 | ●株式会社長沢製作所 | ●利高工業株式会社 |
| ●三州野安株式会社 | ●中西金属工業株式会社 | ●リョービ株式会社 |
| ●三洋工業株式会社 | ●中西産業株式会社 | ●リンナイ株式会社 |
| ●株式会社システックキョーワ | ●株式会社ニシムラ | ●若井ホールディングス株式会社 |
| ●株式会社シブタニ | ●株式会社日本アルファ | ●株式会社渡辺製作所 |
| ●ジャパン建材株式会社 | ●日本ベルックス株式会社 | |
| ●新東株式会社 | ●株式会社ノーリツ | |



長期使用住宅部材標準化推進協議会

運営組織



事業内容

- 「長期使用対応部材(CJK部材)」の仕様の標準化事業
- 部材等共通化基準整備事業
- 長期使用に対応した部材に関する調査研究事業
- 関係官庁、機関等への提言及び関係団体並びに研究機関等との連携
- その他、本会の目的を達成するために必要な事業

今後の住宅産業のあり方に関する研究会

経済産業省

長期使用対策ワーキング

- ① 長期使用住宅システム評価
- ② 耐久性に関する計画書
- ③ 長期使用部材の標準化
- ④ 維持管理システム
- ⑤ ストックニーズの把握

※メンテナンスの推進・顧客啓発・DIYとの連携・人材育成

長期使用住宅部材標準化推進協議会

- 長期使用部材の標準化、部材等の共通化基準整備、関係官庁、機関への提言

住宅産業協議会

(住宅に関する改善活動、ご入居者のCS向上、住宅産業の発展)

- ストック住宅CS、長期維持管理システムの研究・提案、メンテ人材育成 等



長期使用住宅部材標準化推進協議会

問い合わせ窓口

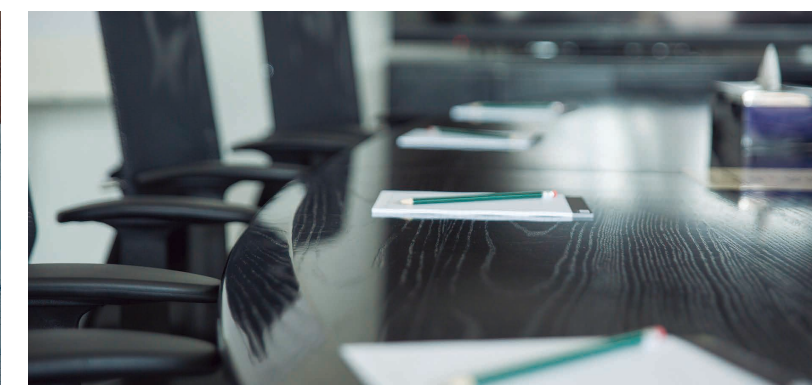
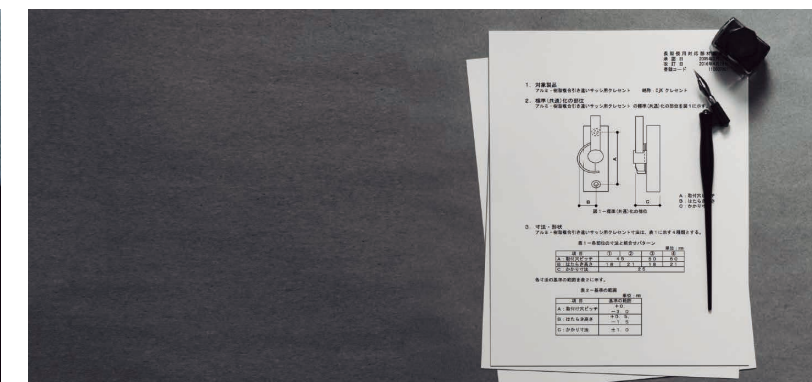
長期使用住宅部材標準化推進協議会事務局
大和ハウス工業 株式会社
電話：03-5214-2880 E-mail: cjk@chojukyo.jp
営業時間：10:00～17:00 定休日：土・日・祝日

長住協

<https://www.chojukyo.jp>



長住協



長住協は「長寿命住宅の基盤作り」を
部材の標準(共通)化を通じて推進してまいります。

長期使用住宅部材標準化推進協議会

長期使用住宅部材標準化推進協議会とは？

当協議会は、経済産業省の研究会の提言に基づき、住宅部品・部材の標準(共通)化の推進団体として設立され、大手住宅メーカー・建材メーカー・住宅設備機器メーカーが一堂に会し、住宅を長く 住み継ぐ為に不可欠なメンテナンスを容易にする為、住宅部材の標準(共通)化を推進する事を目的として活動しております。

CJK部材とは？

長期使用対応部材(CJK部材)とは、長期にわたってメンテナンスを容易にする為に互換性をもたせた部品・部材です。当部材は、経済産業省の研究会の提言に基づき、住宅部品・部材の標準(共通)化の推進団体として設立された「長期使用住宅部材標準化推進協議会(長住協)」により定めています。

CJKマークとは？

長期使用住宅部材標準化推進協議会(略称:長住協)が定める長期使用対応部材のシンボルマークです。

長期使用対応部材(CJK部材)とは、長期にわたってメンテナンスを容易にする為に互換性をもたせた部品・部材です。

当部材は、経済産業省の研究会の提言に基づき、住宅部品・部材の標準(共通)化の推進団体として設立された「長期使用住宅部材標準化推進協議会(長住協)」により定めています。

CJKマークは下記のテーマとデザインコンセプトを基に制定されました。

- テーマ
- 「住む人が安心して長く大切に住み継ぐこと」をテーマに、シンプルで親しみやすく印象に残るデザイン。

- コンセプト
- このロゴマークは「CHOJUKYO(長住協)」の頭文字に家と人のモチーフを加えデザインしました。“人”をイメージしたCJKの文字を“家”で包み込むことで、安心・快適に暮らせる家を表現しています。
- 太く力強い書体には、部材そのものの耐久性や、商品の改廃等に左右されることなく部材を提供する環境を整えていくという私たちの強い意志が込められています。カラーは黒と赤の伝統的な日本色を用い、長期使用対応部材の普及において長住協が日本のリーダーとしての役目を果たす事を意味しています。
- さらに、協議会の略称である「CHOJUKYO(長住協)」という文字を加えることで略称を定着させ、また、長住協ホームページアドレスとも連動し長期使用対応部材の存在をより広く社会にアピールする事も考慮しています。



登録部材

長期使用対応部材(CJK部材)は、長期にわたってメンテナンスを容易にする為に互換性を持たせた部品・部材です。長期使用住宅部材標準化推進協議会では、住宅部材の標準(共通)化に向けた調査・研究を行い検討した結果、部材の登録をしました。

001	アルミ・樹脂複合引き違いサッシ用クレセント	002	アルミ・樹脂複合引き違いサッシ用戸車	011	アルミ網戸用モヘア
012	サッシ網戸用網押さえゴム(突起有)	013	サッシ網戸用網押さえゴム(突起無)	017	雨戸用戸車(レールタイプ)
018	アルミ・樹脂複合縦すべり出し窓用カムラッチハンドル	019	アルミ・樹脂複合横すべり出し窓用カムラッチハンドル	022	窓シャッターガイドレール用モヘア(フィンシール無)
026	アルミ・樹脂複合引き違いサッシ網戸用戸車	029	樹脂複合サッシ用軟質グレイジングチャンネル	023	窓シャッターガイドレール用モヘア(フィンシール付)
039	サッシ網戸用樹脂製網	040	雨戸用落し錠(レールタイプ)		
041	アルミ・樹脂複合上げ下げ窓用クレセント	057	アルミ・樹脂複合FIX窓用ビード		
060	アルミ・樹脂複合引き違いサッシ用引手	061	窓シャッター用操作紐(繊維系)		
067	樹脂引き違いサッシ用クレセント	076	樹脂上げ下げ窓用クレセント		

052	外部物干し金物(外壁付けタイプ)
059	外部物干し金物(腰壁付け縦可動タイプ)
075	外部物干し金物(腰壁付けボール上下式タイプ)
024	金属製バルコニー用連結形樹脂製デッキ材
049	玄関収納用樹脂製棚板
050	収納扉用取手(ハンドル)
086	外部物干し金物(軒天付け逆T字タイプ)

007	戸建住宅玄関ドア用本締錠
008	戸建住宅玄関ドア用空錠
009	玄関ドア用ドアクローザ

042	樹脂複合勝手口ドア用ドアクローザ(水平面取付け)	043	樹脂複合勝手口ドア用ドアクローザ(垂直面取付け)
054	アルミ勝手口ドア用本締錠	055	アルミ勝手口ドア用レバーハンドル錠
056	アルミ勝手口ドア用レバーハンドル空錠	083	樹脂複合勝手口ドア用本締錠
084	樹脂複合勝手口ドア用レバーハンドル錠	085	樹脂複合勝手口ドア用レバーハンドル空錠

014	内部階段・廊下用手すり
027	内部階段・廊下手すり用ブラケット



003	アルミ・キッチン用湯水混合水栓(台付シングル)	004	キッチン・洗面化粧台用スライド丁番(全かぶせ仕様)
046	IHクッキングヒーター(ビルトイン)	047	ガスコンロ(ビルトイン)
063	食器洗い乾燥機(ビルトイン)	093	レンジフード(排気専用)

020	内部床下収納庫(固定式)
025	内部床下点検口

005	屋根用スレート(平形)	016	粘土瓦(F形棧がわら)	021	太陽光発電架台用支持瓦システム(F形棧がわら)	028	太陽光発電架台用PV支持材(F形棧がわら)
048	太陽光発電架台用PV支持材(スレート)	062	樹脂製雨樋(たてどい丸型)	071	たてどい用支持具(丸型)	080	樹脂製たてどい用接続部品(丸型・連結)
081	樹脂製たてどい用接続部品(丸型・片側接続)	089	樹脂製たてどい用排水管カバー(丸型)				

006	内部引き戸用戸車・レール	010	内部レバーハンドルケース錠	015	内部開き戸用調整機能付き丁番
034	内部洋開き戸(扉厚)	044	内部木製折戸用吊金具	045	内部木製折戸用吊金具(アウトセット)
051	内部引き戸用吊金具(ソフトクローズ)	053	浴室引戸用戸車(下框用)	058	内部レバーハンドル
065	カーテンレール用ランナー	066	カーテンレール用キャップストップ	070	内部サムターン座
		072	洗濯機用水栓	073	浴室用湯水混合水栓(壁付)
		074	浴室用湯水混合水栓(台付)	079	内部洋開き戸用ドアストッパー(埋込型)
		087	内部洋開き戸用ドアストッパー(外付型)	082	浴室引戸用戸車(下框用溝無しタイプ)
		088	内部ラッチ受け	090	浴室出入口戸引き戸片引き仕様用面材(板厚)
		091	浴室出入口戸折り戸用面材(板厚)	092	浴室出入口戸開き戸用面材(板厚)
				094	引き違い襖用鴨居・敷居

033	窯業系サイディング(さね有り)
038	外壁用換気口部品

032	温水洗浄便座(シート形)	037	暖房便座(シート形)
064	タンク密結形便器(床排水)	077	普通便座
078	タンク密結形便器(壁排水)		

030	内部収納可動棚用ダボ	031	内部折戸用センター丁番
035	内部収納棚用棚柱	036	内部収納可動棚用ブラケット
068	内部収納用金属製ハンガーパイプ(丸型)	069	内部収納用金属製ハンガーパイプ(楕円型)